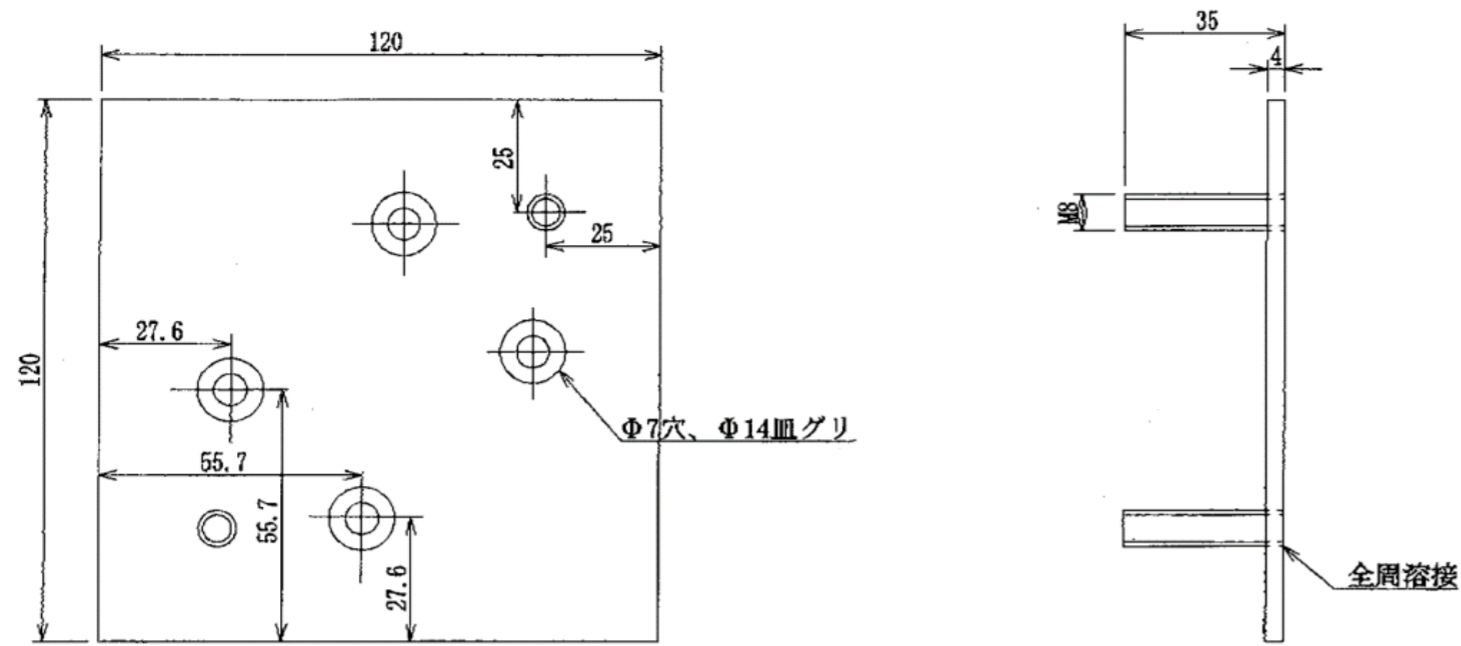


あと施工アンカー施工要領書

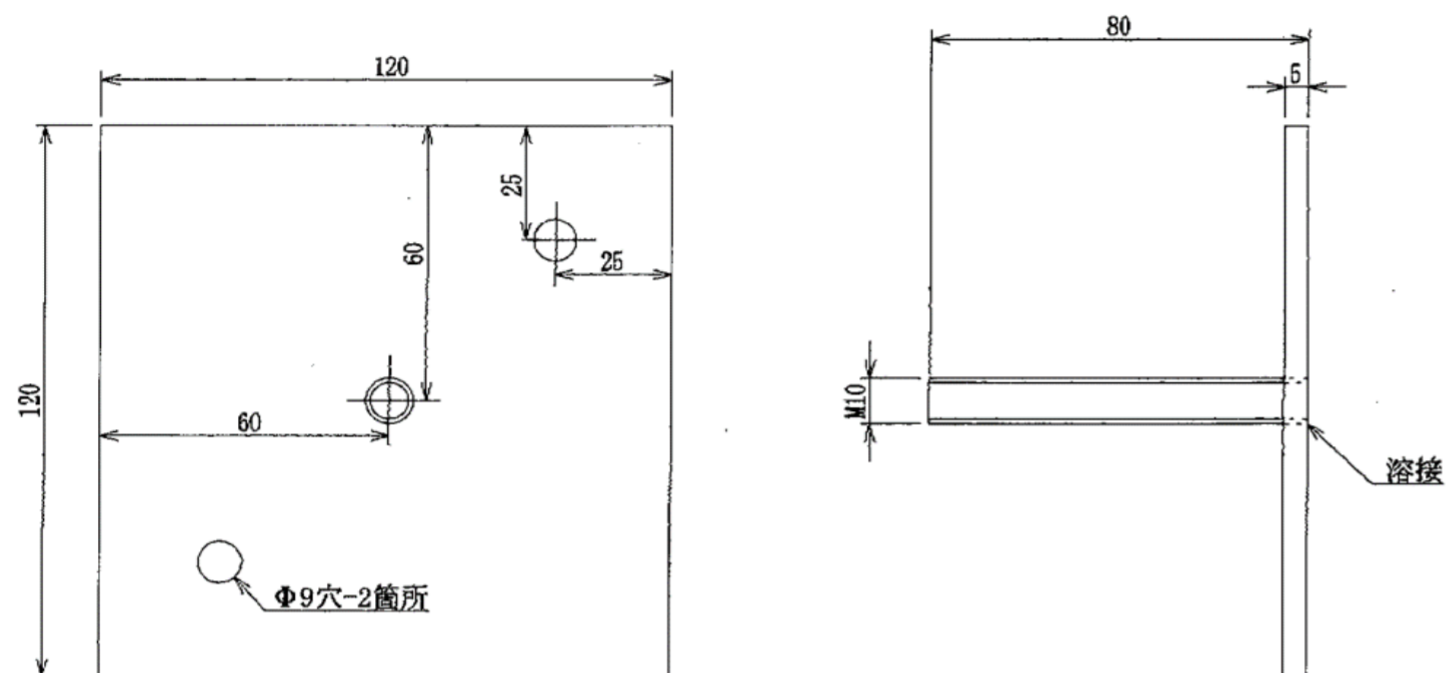
1, 設定部材

① ベースプレート



設置ビス孔の形状によりAタイプ、Bタイプの2種類を設定 材質：SUS304

② アンカープレート



設置するアンカーの形状によりM12タイプ、M10タイプを設定

M12タイプ：アンカー径12mm、長さ全ネジ200mm、プレート厚み6mm 材質：SUS304

M10タイプ：アンカー径10mm、長さ全ネジ80mm、プレート厚み5mm 材質：SUS304

③ 標準付属部材

M12タイプ：M12ナット、M12ワッシャ、M12ばねワッシャ 各2個 材質：SUS304

M10タイプ：M10ナット、M10ワッシャ、M10ばねワッシャ 各2個 材質：SUS304

2, 選定使用材料

陸屋根設置

① 固定下地種別	RC躯体、押えコンクリート			ALC躯体		金属デッキ	木		
	樹脂プラグ+Mネジ			アリンコ*2		セルフタッピングビス	Mネジ		
防水断熱	有 (厚さ d ≤ 50)	有 (厚さ d > 50)	無	有 (厚さ d)	無	有 (厚さ d)	有 (厚さ d ≤ 50)	有 (厚さ d > 50)	無
ビス径	Φ = 4.65mm	Φ = 5.8mm	Φ = 4.65mm	Φ = 8mm	Φ = 6mm	Φ = 7mm	Φ = 4.65mm	Φ = 5.8mm	Φ = 4.65mm
ビス長さ	d + 35mm	d + 45mm	40mm	d + 60mm	60mm	d + 25mm以上	d + 30mm	d + 35mm	30mm
プラグ径	Φ = 6mm	Φ = 8mm	Φ = 6mm						
プラグ長さ	d + 30mm	d + 40mm	30mm						
下穴サイズ	Φ = 6mm	Φ = 8mm	Φ = 6mm						

\*1ビス材質はSUS304またはMX7

\*2 樹脂プラグ+Mネジ+エポキシ樹脂注入のケースはRC同様

使用ベースプレート：Aタイプ (ビス固定孔径：6.5mm、カウンター直径：10mm) Bタイプ (ビス固定孔径：9mm、カウンター直径：13mm)									
固定下地種別	RC躯体、押えコンクリート			ALC躯体		金属デッキ	木		
	樹脂プラグ+Mネジ			アリンコ*2		セルフタッピングビス	Mネジ		
防水断熱	有 (厚さ d ≤ 50)	有 (厚さ d > 50)	無	有 (厚さ d)	無	有 (厚さ d)	有 (厚さ d ≤ 50)	有 (厚さ d > 50)	無
ベースプレート	A	B	A	B	A	B	A	A	A

② 施工防水下地種別	アスファルト系	押さえコンクリート	ウレタン塗膜	塩ビ系	加硫ゴム系
プライマー	専用プライマー	専用プライマー	専用プライマー	専用プライマー	専用プライマー
コーキング	アスファルト系	変性シリコン	変性シリコン	変性シリコン	プチルゴム系

各材料ごとに専用のプライマー選定を実施  
ベースプレートとの長期水密性を保持する代表的なコーキング材

勾配屋根設置

① 固定下地種別	RC躯体	ALC躯体	木
使用ビス種類*1	プラグ+Mネジ	プラグ+Mネジ+エポ	Mネジ
ビス径	Φ = 4.65mm	Φ = 4.65mm	Φ = 4.65mm
ビス長さ	40mm	40mm	30mm
プラグ径	Φ = 6mm	Φ = 6mm	
プラグ長さ	30mm	30mm	
下穴サイズ	Φ = 6mm	Φ = 6mm	
使用ベースプレート	A	A	A

勾配屋根設置に関しては旧防水材改修時の施工を推奨

### 3, 施工手順

陸屋根設置	注意事項
<p>① 設置準備 (洗浄～隅出し)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置面に対する洗浄を実施 アスファルト系、押さえコンクリート、加硫ゴム系はプロアーレベル ウレタン系、塩ビ系は水洗浄レベル</li> <li>・設置位置出し アンカー設置位置の隅出しを十文字ラインで実施</li> </ul>	<p>防水層に不具合 (膨れ、亀裂) などがある場合は不具合部分を記録し補修内容・結果も記録する。</p>
<p>② ベースプレートの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライマー塗工 隅出しラインに合わせてベースプレートを当て込み外周をマーキングする 下地RC躯体等でプラグ使用する場合は規定サイズの下穴を施工する 下穴施工のダスト処理を実施する マーキングした120mm角の内周部分に専用プライマーを塗布する</li> <li>・ベースプレート固定 ベースプレートの外周部にコーキング材を25mm幅目安で塗布する ベースプレートを再設置し4か所のビスを固定する ビス頭部分に片面プチルテープを張り付け止水する</li> </ul>	<p>コーキング塗布の周回連続性をしっかり確認する。 ALC躯体へのビス固定はインパクトドライバーを使用しない。</p>
<p>③ アンカープレートの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンカープレート設置 固定したベースプレートにアンカープレートを設置する 両端2か所のアンカーボルト固定を実施する</li> </ul>	<p>付属のワッシャ、ばねワッシャを必ず装着しナット固定を実施。</p>